

2021年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
221733080	栄養実習事前・事後演習 Field training for professional before and after seminar	林・岡本・平井・浅田・石川・上島	○	専門	1	必修	3通年
科目の概要							
<p>臨地実習は、給食の運営及び給食経営管理・公衆栄養・臨床栄養の4単位を履修する。この栄養実習事前・事後演習の目的は、この臨地実習を円滑に受けるための基礎知識や技術について、専門的知識及び技術への統合につなげていくためのまとめを行う。教員は病院、管理栄養士養成施設などにて管理栄養士を19年間務め、栄養指導や栄養・給食管理業務経験をはじめとする複数の者が担当する。この授業はさまざまな管理栄養士経験に即した演習を行う。</p>							
学修内容				到達目標			
<p>① 守秘義務の遵守、挨拶、敬語、服装などの社会的マナーを獲得する。 ② 事前課題や実習中の研究課題などを積極的に実行できるよう、目的意識が必要であることを学ぶ。 ③ 実習施設の特徴を理解し、施設内における管理栄養士の使命や役割について課題発見ができる。</p>				<p>① 守秘義務の遵守、挨拶、敬語、服装などの社会的マナーを守る事ができる。 ② 事前課題や実習中の研究課題などを積極的に実行し、目的意識を持って実習に臨む事ができる。 ③ 実習施設の特徴を考慮し、施設内における管理栄養士の使命や役割が理解できる。</p>			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例					
前に踏み出す力	主体性	管理栄養士の現場業務の実際について、主体的に学ぶことができる準備が整っている。					
	働きかけ力						
	実行力	臨地実習で積極的に学ぶ姿勢として、社会的マナーを守り、責任ある行動がとれる。					
考え抜く力	課題発見力	現場業務の諸問題に対し、課題を発見でき、専門知識および技術の統合をはかることができる。					
	計画力						
	創造力	目標とする管理栄養士をイメージでき、事前課題や臨地実習を目的意識をもって取り組むことができる。					
チームで働く力	発信力	臨地実習で疑問に思ったことは質問を投げかけ、積極的に実習を受ける態度が身に付いている。					
	傾聴力	様々な情報を集約できる傾聴力を養い、管理栄養士の使命や役割について理解ができる。					
	柔軟性						
	状況把握力						
	規律性	守秘義務の遵守、挨拶、言葉使い、服装など社会的マナー等の規律性が準備できている。					
	ストレスコントロール力						
テキスト及び参考文献							
テキスト：臨地・校外実習 加藤昌彦 續順子 塚原丘美 建帛社							
他科目との関連、資格との関連							
<p>他科目との関連：「公衆栄養Ⅰ、Ⅱ」「公衆栄養学実習」「給食経営管理論Ⅰ、Ⅱ」「給食経営管理実習」「臨床栄養学Ⅰ、Ⅱ」「臨床栄養学実習」 資格との関連：管理栄養士、栄養士</p>							
学修上の助言				受講生とのルール			
<p>臨地実習に行くための目的意識を明確にしなが、積極的に学習し、学生らしい行動を常に心がけて欲しい。また、臨地実習に行く準備として必ずグループで協力しながら、社会人として他人に迷惑をかけない責任のある行動がとれるようにこの授業で再確認すること。社会状況に応じてオンライン授業に切り替えることがある。その場合は随時変更を連絡する。</p>				<p>臨地実習（行政栄養実習・給食経営管理実習・臨床栄養学実習）に対し、効果的な実習にするためには、どのようなことに気をつけたらよいか意識を高く持ち、この授業で学んでほしい。4年次に臨地実習に行く場合は、栄養実習事前事後演習を履修する必要がある。</p>			

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
学修成果	学期末試験	0	① ② ③		
	小テスト	80	①	✓	臨地実習に必要な知識・技術が身に付いているか知識の確認をします。 専門知識・技術が模範的に身につけている・・・S 80%程度専門知識・技術が身につけている・・・A 70%程度専門知識・技術が身につけている・・・B 60%程度専門知識・技術が身につけている・・・C
			②	✓	
			③	✓	
レポート	10	①		臨地実習において目的意識を持ち、ポイントを押さえた課題発見など学んでいる内容がまとめてあるか、また事後発表のシート等の提出物にて判定する。	
		②	✓		
		③	✓		
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	0	①			
		②			
		③			
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	(主体性) 主体的に学ぶ準備が整っている。 (実行力) 学ぶ態度が備わり、他人に迷惑をかけない行動がとれる。 (課題発見力) 専門知識や技術の統合がはかれる。 (創造力) 目標とする管理栄養士をイメージし、真面目に取り組める。 (発信力) 疑問を投げかけ、積極的な態度が身に付いている。 (傾聴力) 傾聴力を養い、管理栄養士の使命や役割について理解できる。 (規律性) 社会的マナー等の規律性が整っている。
			②	✓	
			③	✓	
総合評価割合		100			

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>実習に必要な知識・技術が模範的に習得され、臨地実習先において積極的な態度で臨地実習を受けることが出来、管理栄養士の使命や役割について理解できるレベルであるものをA(優)とする。特に、筆記試験(確認テスト)が優れている者を、S(秀)とする。</p>	<p>臨地実習を受けるために必要な知識・技術が習得され、ほぼ問題がなく、真面目な態度で臨む準備が整っている者をB(良)とする。十分ではないが学生らしい態度で臨む準備が整っているものをC(可)とする。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	臨地実習の意義と目的・心得を学ぶ (林0.15・岡本0.17・平井0.17・浅田0.17・石川0.17・上島0.17)	講義 献立作成	① 臨地実習の種類と特性を理解している。 ② 臨地実習の現状と心得を理解している。	(予習) 学修内容のテキストの項目を読む。 (復習) 講義のプリントを整理し、まとめる。	45	主体性 課題発見力 傾聴力 規律性
2	マナー・事前挨拶を学ぶ プロフィール表の書き方を学ぶ (林0.15・岡本0.17・平井0.17・浅田0.17・石川0.17・上島0.17)	講義 事前訪問時の着衣練習 クラスルームによるプロフィール表の書き方演習と教員からのフィードバック	① 言葉使い・守秘義務・社会的マナーを習得できている。 ② 各種用紙の記入内容を理解している。 ③ プロフィール表の書き方について理解している。	(予習) 学修内容のテキストの項目を読む。 (復習) 講義のプリントを整理し、まとめる。	45	課題発見力 傾聴力 規律性
3	事前準備を学ぶ (林0.15・岡本0.17・平井0.17・浅田0.17・石川0.17・上島0.17)	講義 厨房作業時の着衣練習 実習ノート、礼状の書き方演習	① 実習ノート、礼状の書き方を理解している。 ② 臨地実習のカリキュラムや流れについて理解している。 ③ 病気や怪我などの予防や対処方法について理解している。	(予習) 学修内容のテキストの項目を読む。 臨地実習の服装を整える。 (復習) 講義のプリントをまとめる。クラスルームへプロフィール表を提出する。	45	主体性 実行力 発信力
4	厨房作業の服装を学ぶ 先輩の体験談を学ぶ (林0.15・岡本0.17・平井0.17・浅田0.17・石川0.17・上島0.17)	講義 先輩の体験談講話 質疑応答	① 厨房作業の服装について理解し実践できる。 ② 先輩の体験談や実習体験談を傾聴できる。	(予習) 学修内容のテキストの項目を読む。 厨房作業の服装を整える。 (復習) 課題に取り組み、理解を深める。	45	実行力 課題発見力 傾聴力
5	行政実習および体調管理について学ぶ (上島1)	講義	行政の管理栄養士の役割と業務を理解している。	(予習) 学修内容のテキストの項目を読む。 (復習) 講義のプリントをまとめる。	45	主体性 課題発見力 傾聴力
6	学校給食経営管理および実習開始時と実習中の注意について学ぶ (石川1)	講義	学校の管理栄養士の役割と業務を理解している。	(予習) 学修内容のテキストの項目を読む。 (復習) 講義のプリントをまとめる。	45	主体性 課題発見力 傾聴力
7	事業所給食経営管理および調理作業中の注意について学ぶ 身体計測・献立作成 (浅田1)	講義 演習	事業所の管理栄養士の役割と業務を理解している。 身体計測と献立の作成が実施できる。	(予習) 学修内容のテキストの項目を読む。 (復習) 講義のプリントをまとめる。	45	主体性 課題発見力 傾聴力
8	福祉給食経営管理および病気や怪我などの予防と対処方法について学ぶ (平井1)	講義	福祉施設の管理栄養士の役割と業務を理解している。	(予習) 学修内容のテキストの項目を読む。 (復習) 講義のプリントをまとめる。	45	主体性 課題発見力 傾聴力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	臨床栄養実習および休憩時間の過ごし方・自然災害時の注意について学ぶ (岡本1)	講義	病院の管理栄養士の役割と業務を理解している。	(予習) 学修内容のテキストの項目を読む。 (復習) 講義のプリントをまとめる。	45	主体性 課題発見力 傾聴力
10	臨床栄養実習および実習中の課題について学ぶ (林1)	講義	病院の管理栄養士の役割と業務を理解している。	(予習) 学修内容のテキストの項目を読む。 (復習) 講義のプリントをまとめる。	45	主体性 課題発見力 傾聴力
11	臨地実習へ行く知識の確認事項について学ぶ ①確認試験及び質疑応答 (林0.15・岡本0.17・平井0.17・浅田0.17・石川0.17・上島0.17)	臨地実習確認試験 質疑応答	臨地実習にあたって、必要事項が身につく実習を受ける準備が整っている。	(予習) 確認試験の準備。 (復習) 不足点についての見直し。	45	主体性 実行力 創造力
12	臨地実習へ行く知識の確認事項について学ぶ ② (林0.15・岡本0.17・平井0.17・浅田0.17・石川0.17・上島0.17)	事前説明会 質疑応答	臨地実習にあたって目的を明確にした、臨地実習の準備が整っている。	(予習) 今までの授業の総復習を行う (復習) チェックシートを使って実習の準備をする。	45	主体性 課題発見力 創造力 規律性
13	事後報告会での発表・質疑応答 <後期> (林0.15・岡本0.17・平井0.17・浅田0.17・石川0.17・上島0.17)	プレゼン 質疑応答 クラスルームへシート提出	発表者の内容を傾聴し、要点を理解するとともに、今後の臨地実習に生かすことができる。	(予習) 実習を振り返りプレゼン内容をまとめる。 (復習) シートをまとめ、今後の臨地実習に生かす。	45	課題発見力 発信力 傾聴力
14	事後報告会での発表・質疑応答 <後期> (林0.15・岡本0.17・平井0.17・浅田0.17・石川0.17・上島0.17)	プレゼン 質疑応答 クラスルームへシート提出	発表者の内容を傾聴し、要点を理解するとともに、今後の臨地実習に生かすことができる。	(予習) 実習を振り返りプレゼン内容をまとめる。 (復習) シートをまとめ、今後の臨地実習に生かす。	45	課題発見力 発信力 傾聴力
15	事後報告会での発表・質疑応答 <後期> (林0.15・岡本0.17・平井0.17・浅田0.17・石川0.17・上島0.17)	プレゼン 質疑応答 クラスルームへシート提出	発表者の内容を傾聴し、要点を理解するとともに、臨地実習の総まとめを行う。	(予習) 実習を振り返りプレゼン内容をまとめる。 (復習) シートをまとめ、臨地実習の総まとめを行う。	45	課題発見力 発信力 傾聴力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力